

質問回答

2015年6月8日

「ミャンマー国サイバーセキュリティにかかる情報収集・確認調査」

(公示日:2015年5月27日 / 公示番号:150361)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	8 本体事業からの排除	本調査に参加することにより、設計・施工監理契約以外の役務及び財の調達からは以上される可能性は無いと認識してよろしいでしょうか。	本案件については排除条項は規定していませんので、本調査の結果に基づき具体的な事業が実施される場合に、本件受注者が排除されることはありません。
2	6.業務の内容 (5) サイバーセキュリティに関する現状調査 9)政府機関 データセンターの評価	本調査に本項目が含まれている意図は、政府系システムを格納する施設としてのデータセンターの品質、信頼性、可用性を評価することが目的と理解してよろしいでしょうか。 データセンターにおける狭義のセキュリティは入館管理や区画管理など、人為的脅威への防御を指すことが主ですが、広義に捉えると立地、電気設備、設備運用、火災検知等、データセンター事業の継続運用に関わる多岐に渡る項目もセキュリティとして捉えることが可能です。今回の調査は広義な意味でのセキュリティと捉えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりデータセンターの品質、信頼性、可用性を評価することが目的です。 ご質問における狭義のセキュリティの項目、およびサーバー室設備(火災検知器含む)、電気設備、空調設備、通信設備、設備運用にかかる評価は必須です。また、広義のセキュリティに記載されている立地、およびデータセンター事業の継続運用に関わる多岐に渡る項目、または建物については可能な範囲での評価をご提案ください。
3	6.業務の内容 (5) サイバーセキュリティに関する現状調査 6)政府機関の ICT 環境に係る	通常このような調査を実施する際、弊社では ISO27001(100数十項目)に沿ったフル項目アセスメントを提供しており、指示書に記載の項目を全て網羅可能です。しかし、指示以上の項目が多数存在し、作業量が増えることとなります。 今回のアセスメント項目は指示書記載内容 7 項目に限定し必	今回のアセスメント項目は、指示書記載内容 7 項目が含まれている調査であれば結構です。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	セキュリティアセスメント	要最低限の調査で実施するべきか、より標準的なアセスメントとなるよう ISO27001 に基づいた網羅的な調査をするべきか、どちらがよろしいでしょうか？	
4	6.業務の内容 (5) サイバーセキュリティに関する現状調査 7)政府機関の電子行政システムの脆弱性診断	診断対象の電子行政システムの診断作業量を見積もるために、想定されるシステムの規模を予め設定いただくことは可能ですか。	JICAでは、全ユーザー数100名-150名程度、閉じた環境で利用されている業務システムを想定しており、これに基づき見積りください。一方、診断対象の電子行政システムについてのシステム規模を予め確定することができないため、作業量が変わる条件等が想定されていればプロポーザルに記載ください。
5	6.業務の内容 (5) サイバーセキュリティに関する現状調査 8)政府機関のWebサイトの脆弱性診断	「主要な Web サイト」は当方で選択可能でしょうか。もしくは相手国政府から指定される予定ですか。 先方指定の場合は、Web サイトのボリュームにより診断作業量が変わるため、前提となる Web サイトを予め設定いただくことは可能ですか。	WEB サイトは相手国が推奨する WEB サイトに対する脆弱性診断を想定しています。WEB サイトのボリュームとしては約20画面およびそのプラットフォームを想定しており、これに基づき見積りください。また、上記以外で作業量が変わる条件等があればプロポーザルに記載ください。
6	6.業務の内容 (5) サイバーセキュリティに関する現状調査 8)政府機関のWebサイトの脆弱性診断	「また、mmCERT が Web サイト・・・」以降の記述に関し、mmCert の脆弱性診断の結果を確認するのみで、診断後の対策・改善が取られているかまでは調査範囲ではないという認識でよろしいでしょうか。	mmCERTによる脆弱性診断の結果も調査結果に記述します。 本調査での診断対象となるWEBサイトについては、診断の過程で、対策・改善がとられているかの確認をしてください。本調査での診断対象WEBサイト以外については、その後に対策・改善がとられているかの確認は不要です。

以上